

21:15 公正が行われることは、正しい人には喜び、不法を行う者には恐怖。
 21:16 賢明さへの道から迷い出る人は、死者の霊たちの集いで安らぐ。
 21:17 快樂を愛する者は貧しい人となり、ぶどう酒や油を愛する者は富むことがない。
 21:18 悪しき者が正しい人のための身代金となり、裏切り者が直ぐな人の身代わりとなる。
 21:19 争い好きで、苛立つ女というよりは、荒野に住むほうがまだましだ。
 21:20 知恵のある者の住まいには、好ましい財宝と油がある。しかし、愚かな人はこれを呑み尽くす。
 21:21 義と恵みを追い求める者は、いのちと義と誉れを見出す。
 21:22 知恵のある者は勇士たちの町に攻め上り、その頼みとする砦を崩す。
 21:23 自分の口と舌を守る者は、自分自身を守って苦難にあわなない。
 21:24 横柄で不遜な者、その名は「嘲る者」。彼は憤然として横柄にふるまう。
 21:25 怠け者の欲望はその身を殺す。その手が、働くことを拒むからだ。
 21:26 この者は一日中、自分の欲望に明け暮れる。しかし、正しい人は人に与えて惜しまない。
 21:27 悪しき者のいけにえは忌み嫌われる。悪意をもって献げるときは、なおさらのこと。
 21:28 偽りの証人は滅びる。しかし、よく聞く者は正しく語り続ける。
 21:29 悪しき者は厚かましいが、直ぐな人は自分の道をわきまえる。
 21:30 どんな知恵も英知も、はかりごと、

【主】の前では無きに等しい。
 21:31 戦いの日のためには馬が備えられる。しかし、救いは【主】による。

「公正」を喜べるような歩をしましょう。「死者の霊たち」には命も希望もありません。そのような集いで「安らぐ」ような気になっても、それは本物ではなく、また長続きはしません。「賢明」な人間関係を選びましょう。

「悪しき者」や「裏切り者」は悪知恵が働くので、「身代金」などを盾にして要求を通そうとしますが、その結末は自分自身が「身代わり」となってしまうことです。この世も主が導いておられるので、主に従い信頼しましょう。

「義を追い求め」ていのちと誉をいただきましょう。知恵のある勇士となって、サタンの砦を崩しましょう。自分自身の「口と舌」を守り、みどころにかなったことを話しましょう。

「横柄に」ならないように、怠けないように「欲望」に引き回されないようにしましょう。むしろ「人に与えて」主からの祝福で満たされましょう。人の「はかりごと」は主のご計画にはまるで敵わないからです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

